

令和4年度

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

丹羽広域事務組合水道事業会計決算書

目 次

決 算 書

1 決算報告書

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計決算報告書	1
--------------------------	---

2 財務諸表

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計損益計算書	5
令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計剰余金計算書	6
令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計剰余金処分計算書(案)	6
令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計貸借対照表	8

附属明細書

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計キャッシュフロー計算書(間接法)	12
令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計収益的収支明細書	13
令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計資本的収支明細書	17
令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計固定資産明細書	19
令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計企業債明細書	21

事業報告書

1 概況

(1) 総括事項	23
(2) 経営指標に関する事項	24
(3) 議会議決事項	27
(4) 行政官庁許認可事項	30
(5) 職員に関する事項	31
(6) 公文書に関する事項	31
(7) 料金その他供給条件	32

2 工事

(1) 主な改良工事等の内容	33
(2) 主な配水管新設工事の内容	35
(3) その他工事の内容	37

3 業務

(1) 業務量	38
(2) 事業収入に関する事項	38
(3) 事業費用に関する事項	39
(4) 業務に関する事項	41

4 会計

(1) 重要契約の要旨	42
-------------	----

決 算 書

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額	
第1款 事業収益	1,129,279,000	3,319,000	0	1,132,598,000
第1項 営業収益	1,024,308,000	△ 83,712,000	0	940,596,000
第2項 営業外収益	104,970,000	83,712,000	0	188,682,000
第3項 特別利益	1,000	3,319,000	0	3,320,000

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 支 出 額	流用増減額	地方公営企 業法第24 条第3項の 規定による 支 出 額
第1款 事業費用	993,261,000	30,836,000	0	0	0
第1項 営業費用	975,661,000	23,134,000	0	△ 284,000	0
第2項 営業外費用	11,935,000	7,702,000	5,500,000	284,000	0
第3項 特別損失	165,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	5,500,000	0	△ 5,500,000	0	0

(単位:円、税込)

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
1,108,312,269	△ 24,285,731	(うち、仮受消費税 及び地方消費税 82,439,037)
922,159,361	△ 18,436,639	(" 82,330,989)
182,833,736	△ 5,848,264	(" 108,048)
3,319,172	△ 828	(" 0)

(単位:円、税込)

額			決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	不 用 額	備 考
小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	合 計				
1,024,097,000	0	1,024,097,000	995,941,523	0	28,155,477	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 44,414,844)
998,511,000	0	998,511,000	971,077,726	0	27,433,274	(" 44,406,141)
25,421,000	0	25,421,000	24,768,053	0	652,947	
165,000	0	165,000	95,744	0	69,256	(" 8,703)
0	0	0	0	0	0	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予		算	
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額
第1款 資本的収入	462,499,000	81,158,000	543,657,000	0
第1項 企 業 債	200,000,000	0	200,000,000	0
第2項 工事負担金	262,499,000	81,158,000	343,657,000	0

支 出

区 分	予		算		
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額
第1款 資本的支出	799,551,000	78,666,000	0	878,217,000	0
第1項 建設改良費	790,563,000	78,666,000	0	869,229,000	0
第2項 企業債償還金	8,988,000	0	0	8,988,000	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額253,135,217円は、建設改良積立金50,000,000円、過年度分損益

(単位:円、税込)

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費 繰次繰越額 に係る財 源充当額	合計			
0	543,657,000	477,092,824	△ 66,564,176	(うち、仮受消費税 及び地方消費税 15,914,620)
0	200,000,000	200,000,000	0	
0	343,657,000	277,092,824	△ 66,564,176	(" 15,914,620)

(単位:円、税込)

額		決算額	翌年度繰越額			不用額	備 考
継続費 繰次繰越額	合計		地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額	継続費 繰次繰越額	合計		
0	878,217,000	730,228,041	0	48,928,000	48,928,000	99,060,959	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 60,576,233)
0	869,229,000	721,240,577	0	48,928,000	48,928,000	99,060,423	(" 60,576,233)
0	8,988,000	8,987,464	0	0	0	536	

勘定留保資金158,473,604円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額44,661,613円で補てんした。

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円、税抜)

1 営業収益			
(1) 給水収益	800,973,757		
(2) 受託工事収益	154,294		
(3) その他の営業収益	38,700,321	839,828,372	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	593,049,117		
(2) 受託工事費	144,200		
(3) 総係費	18,152,776		
(4) 減価償却費	272,693,738		
(5) 資産減耗費	42,631,754	926,671,585	
営業損失			86,843,213
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	9,378		
(2) 他会計負担金	3,354,000		
(3) 長期前受金戻入	90,814,222		
(4) 雑収益	8,927,888		
(5) 他会計補助金	79,620,200	182,725,688	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	5,985,763		
(2) 雑支出	8,913,290	14,899,053	167,826,635
経常利益			80,983,422
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	3,319,172	3,319,172	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	87,041	87,041	3,232,131
当年度純利益			84,215,553
前年度繰越利益剰余金			731,494
その他の未処分利益 剰余金変動額			50,000,000
当年度未処分利益剰余金			134,947,047

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	資本金		剰余金		
	自己資本金	資本剰余金			
		工事負担金	補助金	受贈財産 評価額	資本剰余金 合計
前年度末残高	3,577,608,971	95,068,288	0	1,198,648	96,266,936
前年度処分額	70,000,000	0	0	0	0
議会の議決による処分額	70,000,000	0	0	0	0
利益積立金の積立	0	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0
自己資本金への組入	70,000,000	0	0	0	0
処分後残高	3,647,608,971	95,068,288	0	1,198,648	96,266,936
当年度変動額	0	0	0	0	0
建設改良積立金取崩し額	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0
出資金の受入	0	0	0	0	0
当年度末残高	3,647,608,971	95,068,288	0	1,198,648	96,266,936

(注)この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	3,647,608,971	96,266,936	134,947,047
議会の議決による処分額	50,000,000	0	△ 134,000,000
利益積立金の積立	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	△ 65,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 19,000,000
自己資本金への組入	50,000,000	0	△ 50,000,000
処分後残高	3,697,608,971	96,266,936	(繰越利益剰余金) 947,047

(注)この計算書における△表記は、減少又は欠損を示すものであること。

(単位:円)

余 金					資本合計
利益剰余金					
減債積立金	利益積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
0	30,000,000	282,000,000	122,731,494	434,731,494	4,108,607,401
0	0	52,000,000	△ 122,000,000	△ 70,000,000	0
0	0	52,000,000	△ 122,000,000	△ 70,000,000	0
0	0	0	0	0	0
0	0	52,000,000	△ 52,000,000	0	0
0	0	0	△ 70,000,000	△ 70,000,000	0
0	30,000,000	334,000,000	(繰越利益剰余金) 731,494	364,731,494	4,108,607,401
0	0	△ 50,000,000	134,215,553	84,215,553	84,215,553
0	0	△ 50,000,000	50,000,000	0	0
0	0	0	84,215,553	84,215,553	84,215,553
0	0	0	0	0	0
0	30,000,000	284,000,000	(当年度未処分利益剰余金) 134,947,047	448,947,047	4,192,822,954

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		178,978,608	
イ 建物	9,925,450		
減価償却累計額	△ 6,084,698	3,840,752	
ウ 構築物	12,659,993,320		
減価償却累計額	△ 5,903,572,908	6,756,420,412	
エ 機械及び装置	248,051,940		
減価償却累計額	△ 195,959,365	52,092,575	
オ 車両運搬具	22,824,075		
減価償却累計額	△ 11,049,863	11,774,212	
カ 工具器具及び備品	73,154,088		
減価償却累計額	△ 28,273,903	44,880,185	
キ 建設仮勘定		118,272,000	
有形固定資産合計			7,166,258,744

(2) 無形固定資産

ア 電話加入権		1,265,400	
無形固定資産合計			1,265,400

固定資産合計 7,167,524,144

2 流動資産

(1) 現金預金		692,722,369	
(2) 未収金		77,657,812	
貸倒引当金	△ 295,378	77,362,434	
(3) 貯蔵品		1,337,160	
流動資産合計			771,421,963

資産合計 7,938,946,107

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債		1,094,031,883
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	25,032,290	
	引当金合計	25,032,290	
	固定負債合計		1,119,064,173
4	流動負債		
	(1) 企業債		13,546,950
	(2) 未払金		41,266,496
	(3) 前受金		23,695
	(4) 引当金		
	ア 賞与引当金	12,193,000	
	引当金合計	12,193,000	
	(5) 預り金		40,678,358
	流動負債合計		107,708,499
5	繰延収益		
	ア 国庫補助金長期前受金	19,063,354	
	収益化累計額	△ 3,621,954	15,441,400
	イ 県費補助金長期前受金	65,605,639	
	収益化累計額	△ 53,669,742	11,935,897
	ウ 工事負担金長期前受金	4,315,506,742	
	収益化累計額	△ 1,887,553,177	2,427,953,565
	エ 受贈財産評価額長期前受金	79,431,826	
	収益化累計額	△ 15,412,207	64,019,619
	繰延収益合計		2,519,350,481
	負債合計		3,746,123,153

資 本 の 部

6 資本金

(1) 自己資本金

ア	固有資本金	17,800,646	
イ	出資金	747,568,613	
ウ	組入資本金	2,882,239,712	
	自己資本金合計	3,647,608,971	
	資本金合計		3,647,608,971

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア	工事負担金	95,068,288	
イ	受贈財産評価額	1,198,648	
	資本剰余金合計	96,266,936	

(2) 利益剰余金

ア	利益積立金	30,000,000	
イ	建設改良積立金	284,000,000	
ウ	当年度未処分利益剰余金	134,947,047	
	利益剰余金合計	448,947,047	
	剰余金合計		545,213,983
	資本合計		4,192,822,954
	負債資本合計		7,938,946,107

※1 賞与引当金の取り崩し

当年度において、賞与引当金12,399,000円を取り崩し、6月期末勤勉手当に充当した。

※2 貸倒引当金の取り崩し

当年度において、貸倒引当金138,358円を取り崩し、貸倒れ債権として欠損処理をした。

※3 建設改良積立金の取り崩し

当年度において、建設改良積立金50,000,000円を取り崩し、建設改良費に充当した。

注記

1 重要な会計方針

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

ア 貯蔵品

- ・先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

ア 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法

- ・主な耐用年数

建物 19～50年

構築物 16～60年

機械及び装置 8～15年

車両運搬具 4～15年

工具器具及び備品 2～20年

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

本年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、愛知県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、本年度末における支給見込額に基づき、本年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不能欠損による損失に備えるため、債権回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

附 属 明 細 書

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益(△は純損失)	84,215,553
有形固定資産減価償却費	272,693,738
固定資産除却費	42,631,754
固定資産売却に伴う増減額	217,384
引当金の増減額(△は減少)	2,371,000
長期前受金戻入額	△ 90,814,222
受取利息及び配当金	△ 9,378
支払利息	5,985,763
未収金の増減額(△は増加)	6,142,522
未払金の増減額(△は減少)	5,295,988
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 643,540
その他の流動負債	2,789,210
小計	330,875,772
利息及び配当金の受取額	9,378
利息の支払額	△ 5,985,763
合計	324,899,387
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 660,664,344
工事負担金等による収入	226,083,888
合計	△ 434,580,456
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	200,000,000
企業債の償還による支出	△ 8,987,464
合計	191,012,536
資金増減額	81,331,467
資金期首残高	611,390,902
資金期末残高	692,722,369

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計収益的収支明細書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

課税 ○ 非課税 × 不課税 △

収入の部

(単位:円、税抜)

款	項	目	節	金額	税区分	備考
事業収益				1,025,873,232		
	営業収益			839,828,372		
		給水収益		800,973,757		
			給水料金	800,973,757	○	
		受託工事収益		154,294		
			受託工事収益	154,294	○	
	その他の営業収益			38,700,321		
			他会計金 負担金	38,700,321	○×△	
			雑収益	0		
	営業外収益			182,725,688		
		受取利息 及び配当金		9,378		
			預金利息	9,378	×	
		他会計金 負担金		3,354,000		
			他会計金 負担金	3,354,000	△	
		長期前受金戻入		90,814,222		
			国庫補助金 長期前受金戻入	963,630	△	
			県費補助金 長期前受金戻入	1,296,722	△	
			工事負担金 長期前受金戻入	86,826,281	△	
			受贈財産評価額 長期前受金戻入	1,727,589	△	
		雑収益		8,927,888		
			その他 雑収益	8,927,888	○×△	

(単位:円、税抜)

款	項	目	節	金額	税区分	備考
		他 会 計 補 助 金		79,620,200		
			他 会 計 補 助 金	79,620,200	△	
	特別利益			3,319,172		
		過年度損益 修正益		3,319,172		
			過年度損益 修正益	3,319,172	△	
収益合計				1,025,873,232		

支出の部

(単位:円、税抜)

款	項	目	節	金額	税区分	備考
事業費用				941,657,679		
	営業費用			926,671,585		
		配水及び 給水費		593,049,117		
			給料	60,651,000	△	
			手当	32,841,225	○△	
			賞与引当金 繰入額	8,609,000	△	
			法定福利費	29,231,829	×	
			旅費	344,334	○	
			備消耗品費	1,519,322	○×	
			燃料費	319,768	○△	
			光熱水費	1,308,706	○	
			印刷製本費	1,225,352	○	
			通信運搬費	3,440,014	○×	
			委託料	35,296,248	○×	
			手数料	12,692,877	○×△	
			賃借料	654,170	×	
			修繕費	73,016,248	○×△	
			動力費	46,858,215	○△	
			薬品費	600,600	○	
			材料費	430,290	○	
			県水受水費	283,792,474	○	
			雑費	217,445	○×	
		受託工事費		144,200		
			受託工事費	144,200	○	

(単位:円、税抜)

款	項	目	節	金額	税区分	備考
		総係費		18,152,776		
			報酬	1,706,594	△	
			退職給付費	2,577,000	△	
			被服費	96,824	○	
			研修費	90,729	○	
			食糧費	28,848	○	
			厚生費	172,546	○	
			会費負担金	311,260	△	
			保険料	1,239,206	×	
			公課費	52,500	×	
			共通経費 負担金	11,759,000	△	
			貸倒引当 繰入額	79,529	△	
			雑費	38,740	○	
		減価償却費		272,693,738		
			有形固定資産 減価償却費	272,693,738	△	
		資産減耗費		42,631,754		
			固定資産 除却費	42,631,754	△	
	営業外費用			14,899,053		
		支払利息及び 企業債取扱諸費		5,985,763		
			企業債利息	5,985,763	×	
		雑支出		8,913,290		
			その他 雑支出	8,913,290	△	
	特別損失			87,041		
		過年度損益 修正損		87,041		
			過年度損益 修正損	87,041	○	
費用合計				941,657,679		

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計資本的収支明細書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

課税 ○ 非課税 × 不課税 △

収入の部

(単位:円、税抜)

款	項	目	節	金額	税区分	備考		
資本的収入				461,178,204				
	企業債			200,000,000				
		企業債			200,000,000			
			企業債			200,000,000	△	
	工事負担金				261,178,204			
		工事負担金			254,993,727			
			工事負担金			95,847,527	△	
			新設工事 分担金			100,254,200	○	
			給水負担金			58,892,000	○	
			その他の 負担金			6,184,477		
その他の 負担金			6,184,477	△				
収入合計				461,178,204				

支出の部

(単位:円、税抜)

款	項	目	節	金額	税区分	備考
資本的支出				669,651,808		
	建設改良費			660,664,344		
		配水設備改良費		645,996,503		
			改良工事費	478,630,000	○	
			工事請負費	108,452,000	○	
			給料	25,203,600	△	
			手当	13,035,751	○△	
			賞与引当金繰入額	3,584,000	△	
			法定福利費	12,266,893	×	
			旅費	106,089	○	
			備消耗品費	442,341	○	
			燃料費	155,480	○	
			印刷製本費	17,670	○	
			委託料	3,376,000	○	
			修繕費	78,400	○	
			被服費	9,489	○	
			保険料	76,390	×	
			公課費	16,400	×	
			雑費	546,000	○×	
		固定資産購入費		14,667,841		
			機械及び装置	2,701,610	○△	
			車両運搬具	11,192,640	○	
			工具器具及び備品	773,591	○	
	企業債還債金			8,987,464		
		企業債還債金		8,987,464		
			企業債還債金	8,987,464	△	
支出合計				669,651,808		

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計固定資産明細書

(令和5年3月31日現在)

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価
					当年度増加額
土地	179,195,992	0	217,384	178,978,608	0
建物	9,925,450	0	0	9,925,450	296,496
構築物	12,395,484,554	526,998,503	262,489,737	12,659,993,320	259,606,070
機械及び装置	258,729,045	2,701,610	13,378,715	248,051,940	1,102,683
車両運搬具	11,631,435	11,192,640	0	22,824,075	37,227
工具器具及び備品	69,004,497	4,149,591	0	73,154,088	11,651,262
建設仮勘定	0	118,272,000	0	118,272,000	0
合計	12,923,970,973	663,314,344	276,085,836	13,311,199,481	272,693,738

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初	当年度	当年度	当年度	年度末
	現在高	増加額	減少額	減価償却高	現在高
電話加入権	1,265,400	0	0	0	1,265,400
合計	1,265,400	0	0	0	1,265,400

(単位:円)

償却累計額		長期前受金収益化累計額			年度末償却 未済高	備考
当年度減少額	累計	当年度増加額	当年度減少額	累計		
0	0	0	0	0	178,978,608	
0	6,084,698	0	0	0	3,840,752	
223,509,502	5,903,572,908	82,485,380	18,929,311	1,959,696,580	6,756,420,412	
9,727,196	195,959,365	0	0	0	52,092,575	
0	11,049,863	0	0	560,500	11,774,212	
0	28,273,903	0	0	0	44,880,185	
0	0	0	0	0	118,272,000	
233,236,698	6,144,940,737	82,485,380	18,929,311	1,960,257,080	7,166,258,744	

(単位:円)

備考

令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計企業債明細書

(令和5年3月31日現在)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高	
			当年度償還高	償還高累計
財政融資資金	平成26年3月20日	100,000,000	3,510,217	13,751,763
	平成27年3月25日	80,000,000	2,828,624	8,385,352
	平成28年3月25日	70,000,000	2,648,623	5,284,052
	平成30年3月26日	120,000,000	0	0
	平成31年3月25日	155,000,000	0	0
	令和 2年3月25日	160,000,000	0	0
	令和 3年3月25日	60,000,000	0	0
	令和 4年3月25日	190,000,000	0	0
	令和 5年3月27日	200,000,000	0	0
計		1,135,000,000	8,987,464	27,421,167

(単位:円)

未償還残高	発行価額	利率(%) (年)	償還終期	備考
86,248,237	-	1.40	令和26年3月1日	
71,614,648	-	1.20	令和27年3月1日	
64,715,948	-	0.50	令和28年3月1日	
120,000,000	-	0.60	令和30年3月1日	
155,000,000	-	0.50	令和31年3月1日	
160,000,000	-	0.30	令和32年3月1日	
60,000,000	-	0.50	令和33年3月1日	
190,000,000	-	0.70	令和34年3月1日	
200,000,000	-	1.30	令和35年3月1日	
1,107,578,833				

令和4年度
事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

(総括)

令和4年度は、水需要と給水収益が減少していく中、施設及び管路を健全な状態に保つための更新費用確保のため、改定率約15%の水道料金改定を行い、経営基盤の強化を図りましたが、電気料金をはじめとするエネルギー単価及び諸物価の高騰により事業費用が大きく増加したため、事業収支全体では当初見込みを下回る結果となりました。給水収益は減少していくことが予想され、水道事業の経営は厳しさを増していきませんが、施設及び管路の更新・耐震化を推進し、安全で安心な水道水をいつまでも安定して供給し続けるために経営の効率化と財政の健全化を図ることが必要です。

第4次水道整備実施計画に基づく事業においては、耐震化及びダウンサイジングを目的とした基幹管路更新事業を開始するほか、重要給水施設への配水管耐震化工事等を施工しました。また、災害時給水ステーション2基の増設及び加圧式給水車の納入により危機管理体制の強化を図りました。そのほか、スマートフォン決済を導入し、水道料金の支払方法の多様化によるお客様サービスの向上を図りました。

今後につきましても、「安全な水道」「強靱な水道」「水道サービスの持続」の三つの施策を柱とした事業を展開し、50年先、100年先を見据え、社会情勢や多様化するニーズと水道を取巻く諸課題に対応し、投資と財政の均衡を保ちつつお客様サービスの向上も図り、信頼性の高い水道事業の構築に努めます。

(経理の状況)

令和4年度の収益的収支(消費税相当額抜)において、営業収益8億3,982万8千円に対し営業費用9億2,667万1千円で、営業損失は8,684万3千円となりました。営業外収益1億8,272万6千円に対し、営業外費用は1,489万9千円で、経常利益は8,098万4千円となりました。

また、特別利益は331万9千円、特別損失は8万7千円でありましたので、当年度の純利益は、8,421万6千円となりました。

次に、資本的収支(消費税相当額込)におきましては、4億7,709万3千円の収入に対し、支出は7億3,022万8千円で、2億5,313万5千円の不足となりました。この不足額は、建設改良積立金5千万円、過年度分損益勘定留保資金1億5,847万3千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,466万2千円で補てんしました。

(改良工事)

第4次整備実施計画に基づく更新事業を柱に展開し、水道施設更新事業では昭和56年度に設置された河北配水場の非常用エンジン付きポンプを更新し、配水ポンプ用発電機設備を設置しました。また河北配水場内において、稼働が終了した沈砂池の撤去など場内整備工事のほか、水道部庁舎において換気設備工事を施工し、事業費は8,572万3千円となりました。基幹管路耐震化事業では令和4年度、5年度の継続事業として名古屋上水道と国道41号線の推進工事をダウンサイジングによる更新工事を施工し、令和4年度支出は1億1,827万2千円となりました。

また、経年化管路更新事業において水圧改善等22路線、支障移設工事10路線のほか、重要給水施設管路耐震化事業として大屋敷二丁目地内の福祉施設に対し管路耐震化を施工し、事業費は3億2,249万8千円となりました。

令和4年度の更新事業による前年度比較の経営指標については、経年化管路率は0.2ポイント増の37.7%、管路耐震化率が1.7ポイント増の22.1%、うち基幹管路耐震化率は1.3ポイント増の56.7%となりました。

(業務)

令和4年度末の給水件数は24,422件、有収水量は6,084,812^m、有収率は90.5%です。

新規加入、移動、臨時、口径変更等の給水申込みは、合計812件となり、その他として量水器及び止水栓取替工事を3,537件行いました。検針、徴収業務については、19名の検針委託人と職員で処理しました。なお、徴収業務のうち年度末における口座振替件数は20,215件となり、加入率は82.8%となっています。

総配水量の内訳は、次のとおりです。

項 目	水 量 (m ³)	比 率 (%)
総 配 水 量	6,724,047	100.00
県 水 受 水 量	4,279,649	63.65
自 己 水 量	2,444,398	36.35

(2) 経常指標に関する事項

(総括)

令和4年度決算における経営成績については、次のとおりです。

経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比2.7ポイント増の108.6%で、健全経営の水準とされる100%を上回っていますが、水道事業の収益性を示す営業収支比率では、水道料金改定を行ったものの、電気料金及び物価高騰の影響から前年度比3.3ポイント増の98.4%に留まり、平成30年度から営業損失が続く結果となりました。一日当たりの給水能力に対する一日平均給水量の割合を示し、水道施設の効率性を表す施設利用率は、前年度比1.0ポイント減の85.1%となり、令和3年度に完了した施設統廃合による施設運用の効率化を持続している結果となりました。

年間総配水量のうち、収益につながった水量がどれだけあるかを表す有収率は、前年度比1.9ポイント増の90.5%となりましたが、一方で大口需要家の井水切替などにより、年間有収水量は、6,084,812m³となり前年度比102,259m³の減少、年間総配水量は、6,724,047m³となり前年度比256,240m³の減少となりました。法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す経年化管路率は、前年度比0.2ポイント増の37.7%、更新した管路延長の割合を示す管路の更新率は、前年度比0.03ポイント減の1.41%となり、更新率の伸び悩みに伴い管路の老朽化が進んだ結果となりました。今後、優先順位を基に更新事業を進め更新率を上げるとともに効果的な漏水調査等を行い有収率の向上に向けた運営を継続的に取り組んでまいります。

令和5年度予算では、水道料金改定による収益増を見込んでいますが、令和4年度同様、電気料金などの費用増により水道事業経営は依然厳しい状況が予想されるため、更なる経営努力を行ってまいります。

(経営指標の推移)

(ア) 損益情報に着目した経営指標

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
営業収支比率 (%)	97.1	96.7	(※1)99.4	95.1	(※1)98.4
経常収支比率 (%)	105.6	107.4	109.7	105.9	108.6
流動比率 (%)	916.7	1,006.8	590.9	702.1	716.2
給水収益に対する 企業債残高の割合 (%)	65.3	85.7	(※1)90.9	114.8	(※1)126.8
料金回収率 (%)	102.1	103.2	(※1)103.6	98.8	(※1)102.7
給水原価 (円)	128.24	126.43	125.14	130.66	139.79
施設利用率 (%)	67.3 (※2)70.9	74.8 (※2)79.3	74.6 (※2)79.0	86.1 (※2)91.9	85.1 (※2)90.7
有収率 (%)	91.0	89.9	90.1	88.6	90.5

(イ) 資産情報に着目した経営指標

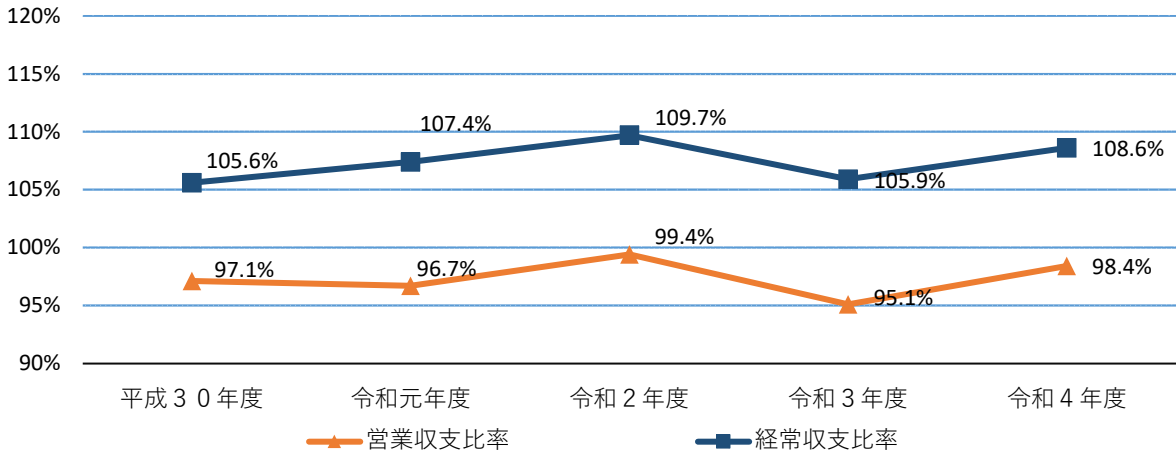
(単位:%)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
有形固定資産減価償却率 (%)	48.19	48.79	47.86	47.91	47.22
経年化管路率 (%)	32.4	34.0	36.3	37.5	37.7
管路の更新率 (%)	1.00	1.10	0.40	1.44	1.41

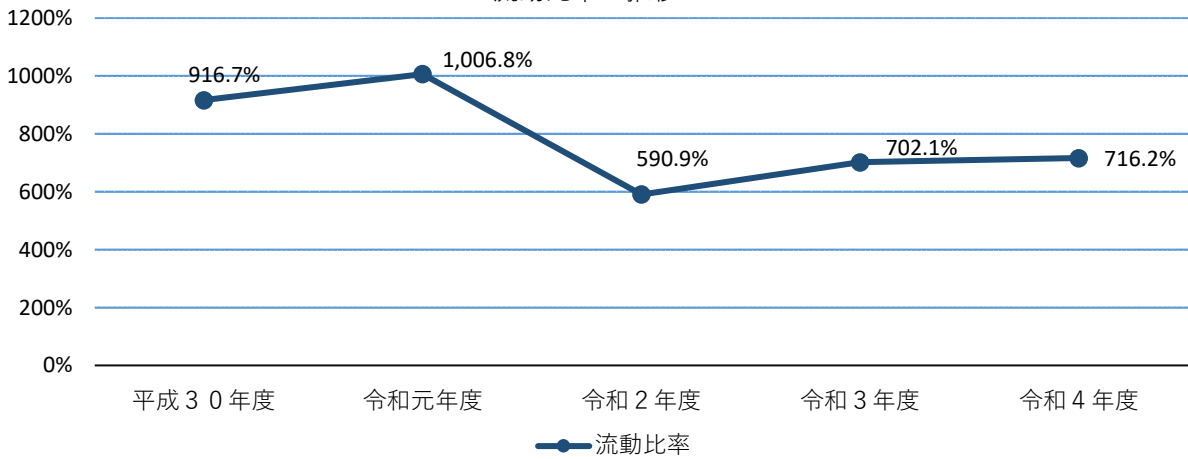
(※1) 新型コロナウイルス及び物価高騰に関連した施策とした水道基本料金の免除分が構成町から補填されているため、本質的な給水収益を加味した指標を掲載しています。

(※2) 施設能力の定義を見直しました。【県水受水量】承認基本水量×1.1(調整基本水量)

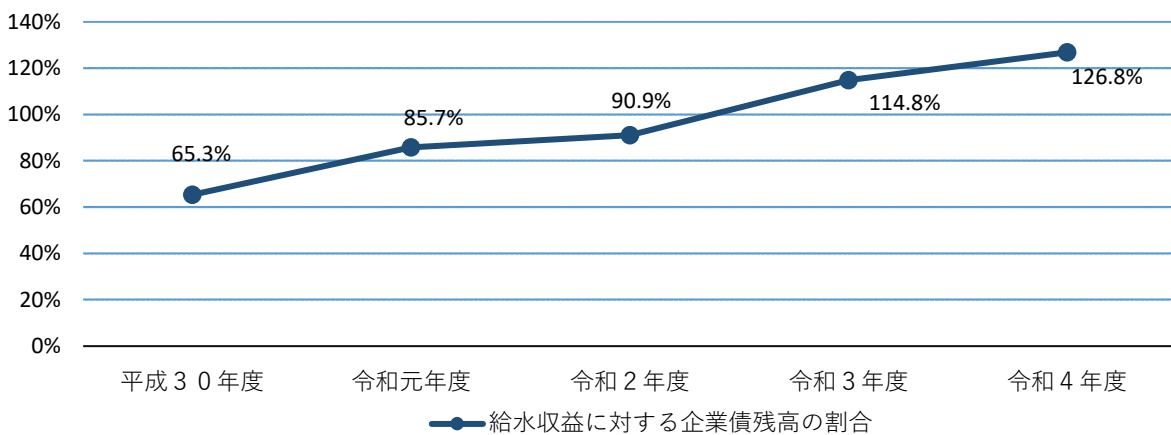
営業収支比率・経常収支比率の推移

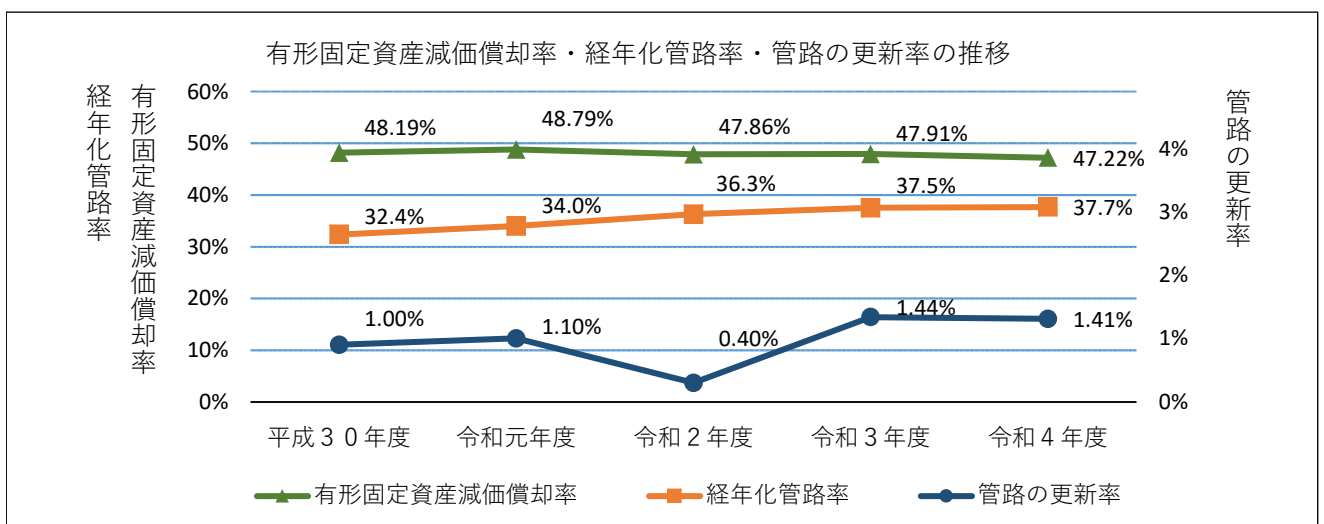
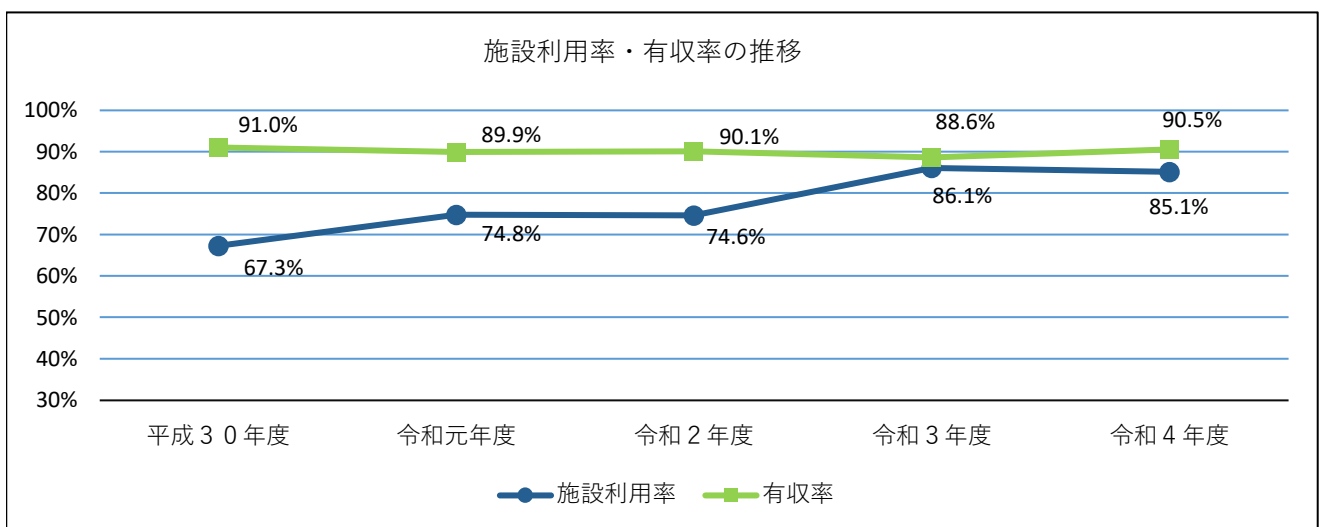
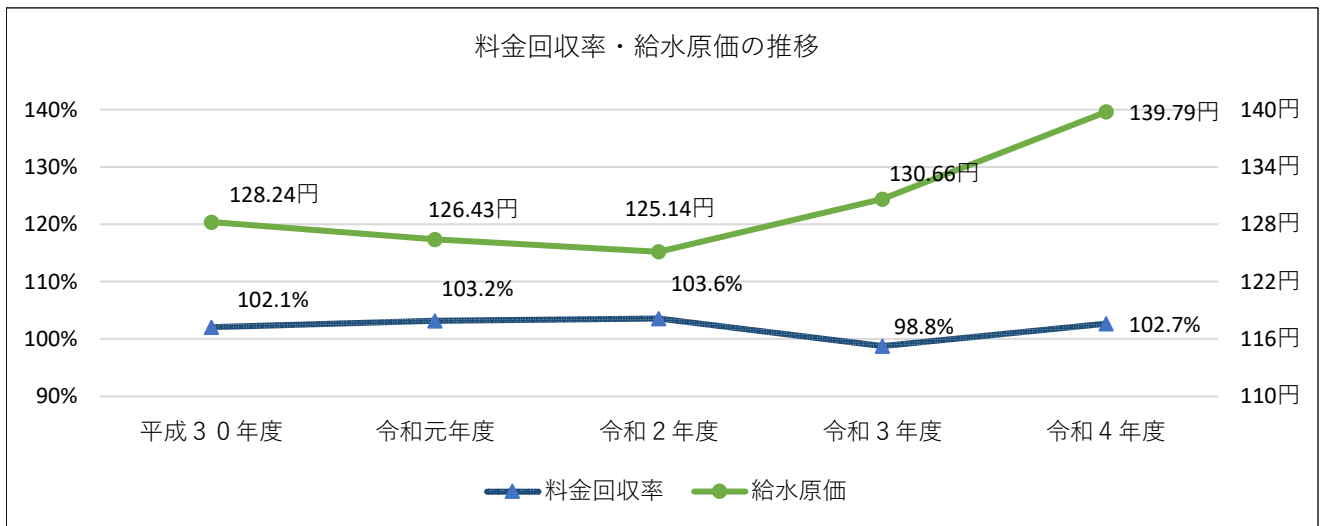


流動比率の推移



給与収益に対する企業債残高の割合





(3) 議会議決事項

(議決事項)

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第 9 号	令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計補正予算(第1号)	4. 9. 30	4. 10. 7
第 10 号	丹羽広域事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	4. 9. 30	4. 10. 7
第 11 号	専決処分(令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計補正予算(第2号))の承認を求めることについて	4. 11. 28	4. 11. 28
第 13 号	令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計補正予算(第3号)	4. 11. 28	4. 11. 28
第 15 号	丹羽広域事務組合パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 16 号	丹羽広域事務組合フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 17 号	丹羽広域事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 18 号	丹羽広域事務組合職員の懲戒の方法及び効果に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 19 号	丹羽広域事務組合職員の降給に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 20 号	丹羽広域事務組合職員の定年等に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 22 号	丹羽広域事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 24 号	丹羽広域事務組合企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	4. 11. 28	4. 11. 28
第 1 号	丹羽広域事務組合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	5. 2. 20	5. 2. 28
第 2 号	丹羽広域事務組合職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について	5. 2. 20	5. 2. 28
第 5 号	令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計補正予算(第4号)	5. 2. 20	5. 2. 28
第 7 号	令和5年度丹羽広域事務組合水道事業会計予算	5. 2. 20	5. 2. 28

(議員提案)

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第 1 号	丹羽広域事務組合議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	5. 2. 28	5. 2. 28

(認定案)

認定番号	件名	提出年月日	認定年月日
第 2 号	令和3年度丹羽広域事務組合水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	4. 9. 30	4. 10. 7

(専決案)

専決番号	件名	提出年月日	専決年月日
第 1 号	令和4年度丹羽広域事務組合水道事業会計補正予算（第2号）の専決処分について	4. 11. 1	4. 11. 1

(同意案)

同意案番号	件名	提出年月日	同意年月日
第 2 号	監査委員の選任について	4. 5. 30	4. 5. 30

(条例の制定等について)

条例番号	件名	公布年月日
第 4 号	丹羽広域事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	4. 10. 11
第 6 号	丹羽広域事務組合パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 7 号	丹羽広域事務組合フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 8 号	丹羽広域事務組合人事行政の運営等の公表に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 9 号	丹羽広域事務組合職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 10 号	丹羽広域事務組合職員の降給に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 11 号	丹羽広域事務組合職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 13 号	丹羽広域事務組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 15 号	丹羽広域事務組合企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 30
第 1 号	丹羽広域事務組合個人情報の保護に関する法律施行条例	5. 3. 3
第 2 号	丹羽広域事務組合職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 3
第 4 号	丹羽広域事務組合議会の個人情報の保護に関する条例	5. 3. 3

(規則の制定等について)

規則番号	件名	公布年月日
第 5 号	丹羽広域事務組合議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する規則の一部を改正する規則	4. 4. 6
第 6 号	丹羽広域事務組合企業職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	4. 5. 31
第 8 号	丹羽広域事務組合会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則	4. 9. 26
第 9 号	丹羽広域事務組合水道事業職員就業規則の一部を改正する規則	4. 9. 26
第 10 号	丹羽広域事務組合職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則	4. 10. 11
第 12 号	丹羽広域事務組合企業職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	4. 10. 11
第 14 号	丹羽広域事務組合企業職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	4. 11. 30
第 17 号	丹羽広域事務組合水道事業職員就業規則の一部を改正する規則	4. 11. 30
第 18 号	丹羽広域事務組合企業職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	4. 11. 30
第 1 号	丹羽広域事務組合個人情報の保護に関する法律等施行規則	5. 3. 3
第 2 号	丹羽広域事務組合職員の定年等に関する規則	5. 3. 29
第 3 号	丹羽広域事務組合職員の退職管理に関する規則の一部を改正する規則	5. 3. 29
第 4 号	丹羽広域事務組合議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する規則の一部を改正する規則	5. 3. 29
第 5 号	丹羽広域事務組合企業職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則の一部を改正する規則	5. 3. 29
第 6 号	丹羽広域事務組合水道事業給水規則の一部を改正する規則	5. 3. 29

(4) 行政官庁許認可事項

(ア) 県道占用 (愛知県)

申請年月日	路線名	場 所	許可年月日
4. 4. 5	小 口 岩 倉	大口町御供所二丁目地内	4. 4. 19
4. 4. 28	外 坪 扶 桑	扶桑町大字柏森字中屋敷地内	4. 6. 1
4. 5. 10	外 坪 扶 桑	扶桑町大字柏森字平塚地内	4. 6. 1
4. 5. 12	若 宮 江 南	大口町秋田一丁目地内	4. 5. 27
4. 5. 12	宮 後 小 牧	大口町秋田三丁目地内	4. 6. 6
4. 5. 12	国 道 155 号	大口町御供所二丁目地内	4. 6. 8
4. 5. 12	宮 後 小 牧	大口町秋田三丁目地内	4. 6. 15
4. 5. 26	小 口 岩 倉	大口町御供所二丁目地内	4. 6. 8
4. 7. 7	小 湍 江 南	扶桑町大字南山名字野田浦地内	4. 8. 4
4. 10. 11	草 井 羽 黒	大口町上小口一丁目地内	4. 10. 26
4. 10. 28	小 口 岩 倉	大口町御供所二丁目地内	4. 12. 2
4. 11. 22	国 道 155 号	大口町豊田三丁目地内	4. 12. 19
4. 11. 22	柏 森 停 車 場	扶桑町大字柏森字西前地内	4. 12. 21
4. 11. 22	小 口 岩 倉	大口町竹田三丁目地内	5. 1. 4
4. 12. 19	小 湍 江 南	扶桑町大字南山名字野田浦地内	5. 1. 23
4. 12. 22	若 宮 江 南	大口町高橋二丁目地内	5. 1. 25

(イ) 河川占用 (愛知県)

申請年月日	河 川 名	場 所	許可年月日
4. 8. 23	合 瀬 川	扶桑町大字高雄字突田地内	4. 9. 20

(ウ) 公共用物使用許可申請書 (年間)

申請先	件数
大口町長	4
扶桑町長	1
計	5

(エ) 町道占用許可申請 (年間)

申請先	件数
大口町長	95
扶桑町長	152
計	247

(オ) 町道緊急工事申請 (年間)

申請先	件数
大口町長	11
扶桑町長	19
計	30

(5) 職員に関する事項 (職員数)

区分	4.3.31 現在	増減	5.3.31 現在	配 置				
				部長	次長	総務課	管理課	工務課
男	22	0	22	1	1	1	12	7
女	3	0	3	0	0	0	1	2
計	25	0	25	1	1	1	13	9

(6) 公文書に関する事項

区 分	件 数
受信文書	478
発信文書	1,910
計	2,388

(7) 料金その他供給条件

量水器口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
基本料金 (1か月につき)	600 円	1,240 円	1,800 円	4,800 円	8,200 円	16,500 円	39,000 円

区分	従量料金 (1か月につき)				
	1~10 ^m ³ まで 1 ^m ³ 当たり	11~20 ^m ³ まで 1 ^m ³ 当たり	21~30 ^m ³ まで 1 ^m ³ 当たり	31~40 ^m ³ まで 1 ^m ³ 当たり	41 ^m ³ 以上 1 ^m ³ 当たり
	47	113	175	209	213

※ 臨時栓は、基本料金と従量料金1^m³につき213円とする。ただし、6か月以内とする。

消火栓等の演習費用	消火栓等からの放水及び防火水槽の注水は、その水量1 ^m ³ につき213円とする。ただし、消火活動によるもの及びそれらの点検によるものは除く。
-----------	---

2 工事

(1) 主な改良工事等の内容（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
河北配水場場内整備工事	解体工事～一式 舗装工事～一式
庁舎内換気設備工事	庁舎内換気設備工事～一式
新宮一丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 75他 L=40.359m
高雄字下野地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 50他 L=39.734m
高雄字下山地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 50他 L=179.000m
高雄字中海道地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 50他 L=179.476m
秋田三丁目地内配水管更新工事その2	HPPEP φ 100他 L=416.232m
秋田三丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 100他 L=267.933m
御供所二丁目地内配水管布設工事その2	HPPEP φ 100他 L=197.130m
さつきヶ丘二丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 50他 L=68.870m
河北配水場配水ポンプ用発電機設置工事	配水ポンプ用発電機設置工事～一式
上小口二丁目地内基幹管路更新工事	DIP. NS φ 500他 L=300.890m（令和4・5年度継続事業）
下小口七丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 75他 L=597.401m
下小口七丁目地内配水管更新工事その2	HPPEP φ 100他 L=80.692m
高雄字北東川地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 75他 L=190.322m
高雄字突田地内配水管更新工事	SUS φ 250他 L=46.830m
高雄字北東川地内配水管支障移設工事その2	HPPEP φ 75他 L=363.124m
高雄字南郷地内配水管更新工事	SUS φ 200他 L=46.802m
城屋敷一丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 50他 L=34.293m
中小口四丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 100他 L=110.454m
高雄字道塚地内配水管更新工事	DIP. GX φ 250他 L=141.607m
竹田三丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 50他 L=180.080m
余野三丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 75他 L=12.398m
御供所二丁目地内配水管布設工事その3	HPPEP φ 75他 L=391.032m
竹田三丁目地内配水管支障移設工事その2	HPPEP φ 75他 L=119.217m
豊田三丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 75 L=49.654m

工事費(円)	工 期		備 考
	着手年月日	完了年月日	
13,321,000	4. 4. 15	4. 7. 29	
2,376,000	4. 4. 15	4. 9. 30	
3,377,000	4. 4. 15	5. 1. 17	
3,498,000	4. 4. 15	4. 8. 5	
6,435,000	4. 4. 18	4. 7. 19	
6,776,000	4. 4. 19	4. 7. 25	
34,584,000	4. 4. 19	4. 9. 30	
24,387,000	4. 4. 21	4. 9. 30	
7,843,000	4. 5. 11	4. 12. 20	
3,047,000	4. 5. 16	4. 9. 2	
70,026,000	4. 5. 17	5. 3. 27	
118,272,000 (324,500,000)	4. 5. 25	6. 3. 15	() 内は全体費用
16,159,000	4. 6. 10	5. 2. 28	
4,026,000	4. 6. 21	4. 11. 14	
14,762,000	4. 6. 23	5. 2. 20	
36,949,000	4. 7. 26	5. 3. 15	
18,238,000	4. 7. 26	5. 3. 22	
29,953,000	4. 8. 3	5. 3. 8	
1,936,000	4. 8. 19	4. 10. 31	
6,094,000	4. 9. 6	5. 1. 20	
9,306,000	4. 9. 7	5. 1. 16	
8,008,000	4. 9. 26	5. 2. 27	
1,144,000	4. 10. 14	5. 1. 17	
14,113,000	4. 10. 17	5. 3. 27	
5,566,000	4. 10. 17	5. 2. 28	
2,926,000	4. 11. 15	5. 3. 27	

工 事 名	工 事 内 容
南山名字安戸地内配水管更新工事	HPPEP φ 50他 L=42.400m
高橋二丁目地内配水管布設工事	HPPEP φ 50他 L=101.725m
竹田三丁目地内配水管支障移設工事その3	HPPEP φ 150他 L=238.475m
大屋敷二丁目地内配水管布設工事	HPPEP φ 100他 L=86.679m
南山名字本郷地内配水管更新工事	HPPEP φ 150他 L=116.158m
大屋敷二丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 50他 L=64.220m
高橋二丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 50他 L=126.710m
竹田二丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 50他 L=77.030m
高雄字下山地内配水管更新工事	HPPEP φ 75他 L=137.921m
高雄字宮前地内消火栓設置工事	地下式単口消火栓～1基

(2) 主な配水管新設工事の内容 (丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く)

工 事 名	工 事 内 容
斎藤字北山地内配水管新設工事No.298	HPPEP φ 50 L=40.100m
南山名字仲畑地内配水管新設工事No.346	HPPEP φ 50 L=47.441m
豊田二丁目地内配水管新設工事No.304	HPPEP φ 75 L=115.318m
高木字稲葉地内配水管新設工事No.先1他	HPPEP φ 100他 L=117.767m
高木字福地内配水管新設工事No.91他	HPPEP φ 50他 L=45.250m
竹田二丁目地内配水管新設工事No.100	HPPEP φ 50他 L=118.150m
南山名字本郷地内配水管新設工事No.先23他	HPPEP φ 50他 L=70.812m
大屋敷二丁目地内配水管新設工事No.120	HPPEP φ 150他 L=356.851m
丸二丁目地内配水管新設工事No.120	HPPEP φ 150他 L=555.695m
南山名字逆巻地内配水管新設工事No.他288	HPPEP φ 75他 L=102.753m
南山名字小山西地内配水管新設工事No.他322	HPPEP φ 50 L=37.771m
南山名字山神前地内配水管新設工事No.228	HPPEP φ 50他 L=21.474m
高木字福地内配水管新設工事No.220他	HPPEP φ 75他 L=47.075m

工事費(円)	工 期		備 考
	着手年月日	完了年月日	
2,684,000	4.12.5	5.2.17	
4,224,000	4.12.5	5.2.28	
20,207,000	4.12.6	5.3.24	
8,206,000	4.12.8	5.3.24	
9,735,000	4.12.8	5.2.28	
2,046,000	4.12.26	5.3.24	
2,453,000	4.12.26	5.3.17	
2,948,000	4.12.26	5.3.17	
7,942,000	4.12.28	5.3.17	
1,617,000	5.2.2	5.3.13	

工事費(円)	工 期		備 考
	着手年月日	完了年月日	
1,749,000	4.5.9	4.7.29	
1,870,000	4.5.9	4.7.29	
4,070,000	4.5.10	4.8.31	
7,106,000	4.5.17	4.7.29	
2,255,000	4.9.6	4.12.20	
4,609,000	4.9.22	4.12.9	
3,465,000	4.11.9	5.3.6	
27,610,000	4.11.28	5.3.24	
40,700,000	4.12.1	5.3.24	
7,612,000	4.12.15	5.3.10	
2,035,000	5.1.24	5.3.15	
1,705,000	5.1.30	5.3.20	
2,574,000	5.1.30	5.3.13	

(3) その他工事の内容

(量水器、止水栓取替)

種別	取替件数
量水器	3,431
止水栓	106
計	3,537

(給水装置工事)

種別	件数
給水装置工事	0

(給、配水管その他修繕工事)

種別	件数
配水管	21
給水管	15
給水装置	2
水源	25
給、配水管切り直し	14
仕切弁取付、取替	14
給水管取出替	11
配水管試掘	4
その他(空気弁取替、塗装、水圧調査等)	9
計	115

3 業務

(1) 業務量 (令和4年度普及率99.92%)

事 項	令和3年度	令和4年度	比 較	
			増減 (△減)	比率 (%)
行政区域人口 (人)	59,180	59,186	6	100.01
給水人口 (人)	59,133	59,140	7	100.01
年間総配水量 (m ³)	6,980,287	6,724,047	△ 256,240	96.33
年間有収水量 (m ³)	6,187,071	6,084,812	△ 102,259	98.35

(2) 事業収入に関する事項

(単位：円、税抜)

事 項	令和3年度	令和4年度	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減 (△減)	比率 (%)	
営業収益	850,907,615	839,828,372	△ 11,079,243	98.70	922,159,361
給水収益	798,307,803	800,973,757	2,665,954	100.33	881,015,799
受託工事収益	22,256	154,294	132,038	693.27	169,723
その他の営業収益	52,577,556	38,700,321	△ 13,877,235	73.61	40,973,839
営業外収益	103,777,748	182,725,688	78,947,940	176.07	182,833,736
受取利息及び 配当金	13,663	9,378	△ 4,285	68.64	9,378
他会計負担金	3,196,000	3,354,000	158,000	104.94	3,354,000
長期前受金入 戻	93,115,460	90,814,222	△ 2,301,238	97.53	90,814,222
雑収益	7,452,625	8,927,888	1,475,263	119.80	9,035,936
他会計補助金	0	79,620,200	79,620,200	皆増	79,620,200
特別利益	663,311	3,319,172	2,655,861	500.39	3,319,172
過年度損 修正 益	663,311	3,319,172	2,655,861	500.39	3,319,172
計	955,348,674	1,025,873,232	70,524,558	107.38	1,108,312,269

(供給単価)

	給水収益 (消費税相当額抜き)		
令和3年度	798,307,803 円	=	129.03 円
	有収水量 6,187,071 m ³		
	給水収益 (消費税相当額抜き)		
令和4年度	800,973,757 円	=	131.63 円
	有収水量 6,084,812 m ³		

(参考) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う基本料金免除分を算入した場合

給水収益 (消費税相当額抜き)	800,973,757 円	+	他会計補助金 (消費税相当額抜き)	72,382,000 円	=	143.53 円
	有収水量		6,084,812 m ³			

(3) 事業費用に関する事項

(単位：円、税抜)

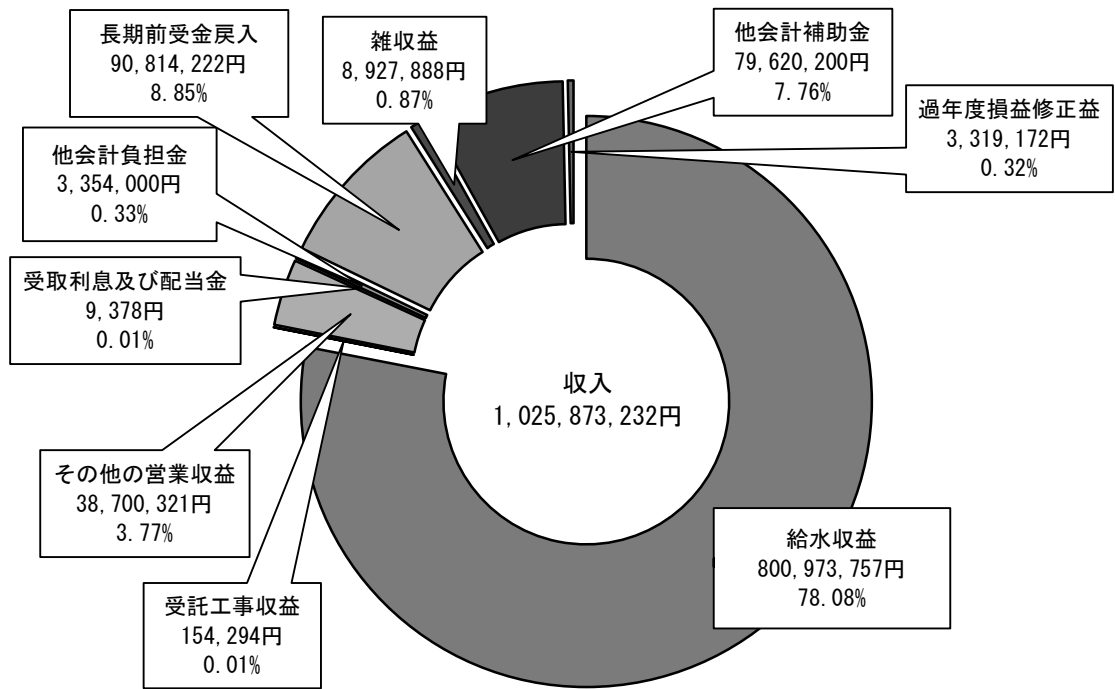
事 項	令和3年度	令和4年度	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率(%)	
営業費用	894,522,589	926,671,585	32,148,996	103.59	971,077,726
配水及び給水費	588,141,448	593,049,117	4,907,669	100.83	637,398,651
受託工事費	20,800	144,200	123,400	693.27	158,620
総 係 費	21,848,391	18,152,776	△ 3,695,615	83.09	18,194,963
減価償却費	265,784,181	272,693,738	6,909,557	102.60	272,693,738
資産減耗費	18,727,769	42,631,754	23,903,985	227.64	42,631,754
営業外費用	7,002,735	14,899,053	7,896,318	212.76	24,768,053
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,814,722	5,985,763	1,171,041	124.32	5,985,763
消費税及び 地方消費税	-	-	-	-	9,869,000
雑 支 出	2,188,013	8,913,290	6,725,277	407.37	8,913,290
特別損失	1,555,303	87,041	△ 1,468,262	5.60	95,744
過年度損益 修正損	1,555,303	87,041	△ 1,468,262	5.60	95,744
計	903,080,627	941,657,679	38,577,052	104.27	995,941,523

(給水原価)

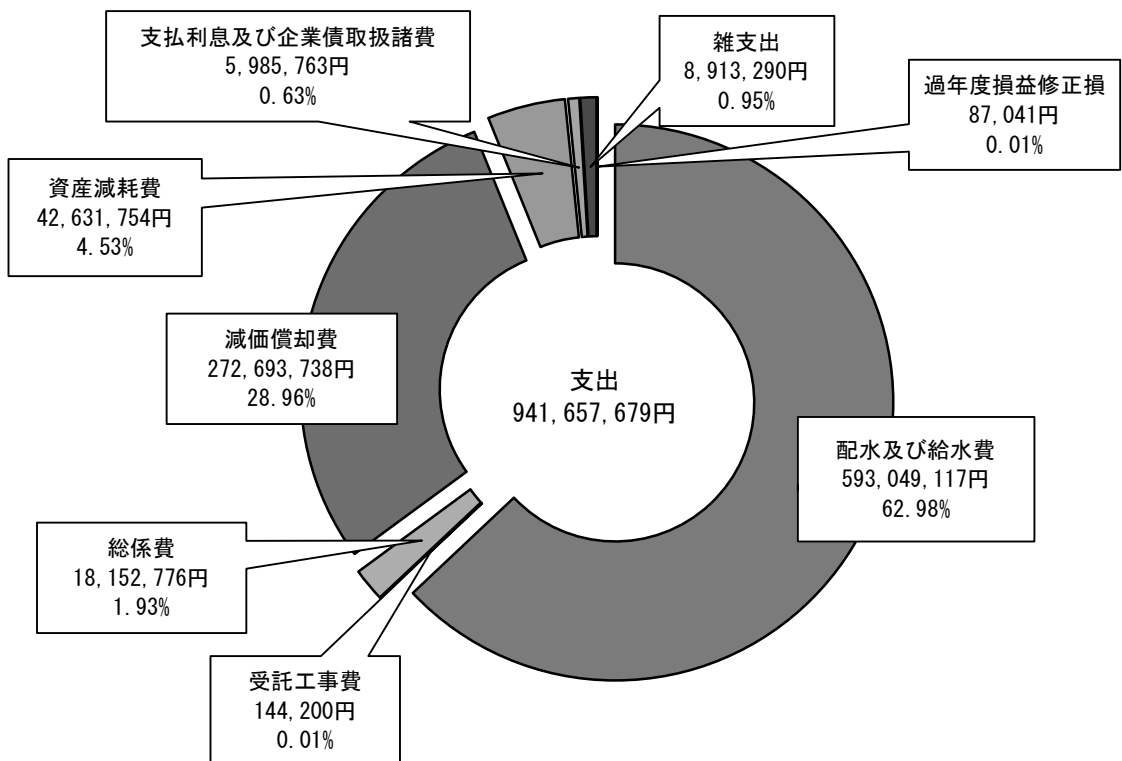
$$\begin{array}{l} \text{令和3年度} \quad \frac{\text{総費用} \quad \text{受託工事費} \quad \text{特別損失} \quad \text{長期前受金戻入}}{903,080,627 \text{ 円} - (20,800 \text{ 円} + 1,555,303 \text{ 円} + 93,115,460 \text{ 円})} = 130.66 \text{ 円} \\ \text{有収水量} \quad 6,187,071 \text{ m}^3 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{令和4年度} \quad \frac{\text{総費用} \quad \text{受託工事費} \quad \text{特別損失} \quad \text{長期前受金戻入}}{941,657,679 \text{ 円} - (144,200 \text{ 円} + 87,041 \text{ 円} + 90,814,222 \text{ 円})} = 139.79 \text{ 円} \\ \text{有収水量} \quad 6,084,812 \text{ m}^3 \end{array}$$

(消費税相当額抜)



(消費税相当額抜)



(4) 業務に関する事項

(給水工事申込件数年度別比較)

項目	年度	令和3年度	令和4年度	比較増減 (△減)
新設		393	369	△ 24
移動		9	5	△ 4
臨時		9	13	4
口径変更		47	35	△ 12
取出変更		10	3	△ 7
給水装置改造		262	354	92
給水装置撤去		8	6	△ 2
区域外給水解消		17	0	△ 17
先行取出し		19	27	8
計		774	812	38

(諸受付)

(ア) 工事申込書類

種別	件数
給水装置新設工事申込	369
給水装置移動工事申込	5
臨時給水申込	13
給水装置口径変更申込	35
給水装置取出変更申込	3
給水装置改造工事申込	354
給水装置撤去工事申込	6
区域外給水解消工事申込	0
先行取出工事申込	27
計	812

(イ) 届出書類

種別	件数
給水装置使用開始届(新設分)	369
”(既設中止分)	1,839
臨時給水装置使用開始届	13
給水装置使用中止届	1,751
給水装置所有者変更届	270
給水装置使用廃止届	0
計	4,242

(検針)

区分	令和4年度	
	延件数	2か月平均
総検針件数	143,917	23,986
内訳	委託	140,355
	職員	3,562
委託率	97.52%	

(徴収)

区分	令和4年度		
	延件数	2か月平均	比率(%)
総徴収件数	142,995	23,833	100.0
内訳	銀行納付	3,199	533
	コンビニ納付	19,008	3,168
	口座振替	120,545	20,091
	窓口納付	243	41

(ウ) 消火栓等の工事申請書類

種別	件数
消火栓新設工事申込	1
消火栓修繕工事申込	1
防火水槽修繕工事申込	0
防火水槽撤去工事申込	1
計	3

4 会計

(1) 重要契約の要旨

(ア) 建設改良工事等（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
4. 4. 15	13,321,000	河北配水場場内整備工事	吉永建設工業(株)
4. 4. 15	2,376,000	庁舎内換気設備工事	藤田電機工業(株)
4. 4. 15	3,377,000	新宮一丁目地内配水管支障移設工事	丸周建設(株)
4. 4. 15	3,498,000	高雄字下野地内配水管支障移設工事	吉永建設工業(株)
4. 4. 18	6,435,000	高雄字下山地内配水管支障移設工事	吉永建設工業(株)
4. 4. 19	6,776,000	高雄字中海道地内配水管支障移設工事	永光建設(株)
4. 4. 19	34,584,000	秋田三丁目地内配水管更新工事その2	熊沢建設(株)
4. 4. 21	24,387,000	秋田三丁目地内配水管更新工事	丸周建設(株)
4. 5. 11	7,843,000	御供所二丁目地内配水管布設工事その2	吉永建設工業(株)
4. 5. 16	3,047,000	さつきヶ丘二丁目地内配水管支障移設工事	(株)丸広水道店
4. 5. 17	70,026,000	河北配水場配水ポンプ用発電機設置工事	愛知時計電機(株)名古屋支店
4. 5. 25	324,500,000	上小口二丁目地内基幹管路更新工事	吉永建設工業(株)
4. 6. 10	16,159,000	下小口七丁目地内配水管更新工事	(有)マルイチ吉田水道
4. 6. 21	4,026,000	下小口七丁目地内配水管更新工事その2	丸周建設(株)
4. 6. 23	14,762,000	高雄字北東川地内配水管支障移設工事	吉永建設工業(株)
4. 7. 26	36,949,000	高雄字突田地内配水管更新工事	吉永建設工業(株)
4. 7. 26	18,238,000	高雄字北東川地内配水管支障移設工事その2	吉永建設工業(株)
4. 8. 3	29,953,000	高雄字南郷地内配水管更新工事	(有)吉田設備
4. 8. 19	1,936,000	城屋敷一丁目地内配水管更新工事	(有)新栄設備
4. 9. 6	6,094,000	中小口四丁目地内配水管更新工事	(有)マルイチ吉田水道
4. 9. 7	9,306,000	高雄字道塚地内配水管更新工事	吉永建設工業(株)
4. 9. 26	8,008,000	竹田三丁目地内配水管支障移設工事	丸周建設(株)
4. 10. 14	1,144,000	余野三丁目地内配水管支障移設工事	(株)丸広水道店
4. 10. 17	14,113,000	御供所二丁目地内配水管布設工事その3	吉永建設工業(株)
4. 10. 17	5,566,000	竹田三丁目地内配水管支障移設工事その2	熊沢建設(株)
4. 11. 15	2,926,000	豊田三丁目地内配水管更新工事	(株)丸広水道店
4. 12. 5	2,684,000	南山名字安戸地内配水管更新工事	山本設備
4. 12. 5	4,224,000	高橋二丁目地内配水管布設工事	(株)丸広水道店
4. 12. 6	20,207,000	竹田三丁目地内配水管支障移設工事その3	丸周建設(株)
4. 12. 8	8,206,000	大屋敷二丁目地内配水管布設工事	永光建設(株)
4. 12. 8	9,735,000	南山名字本郷地内配水管更新工事	(有)大竹水道工事店
4. 12. 26	2,046,000	大屋敷二丁目地内配水管更新工事	永光建設(株)
4. 12. 26	2,453,000	高橋二丁目地内配水管更新工事	丸周建設(株)

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
4. 12. 28	7, 942, 000	高雄字下山地内配水管更新工事	山本設備
4. 12. 26	2, 948, 000	竹田二丁目地内配水管更新工事	(有)マルイチ吉田水道
5. 2. 2	1, 617, 000	高雄字宮前地内消火栓設置工事	永光建設(株)

(イ) 配水管新設工事 (丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く)

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
4. 5. 9	1, 749, 000	斎藤字北山地内配水管新設工事No.298	(有)マルイチ吉田水道
4. 5. 9	1, 870, 000	南山名字仲畑地内配水管新設工事No.346	永光建設(株)
4. 5. 10	4, 070, 000	豊田二丁目地内配水管新設工事No.304	(株)丸広水道店
4. 5. 17	7, 106, 000	高木字稲葉地内配水管新設工事No.先1他	永光建設(株)
4. 9. 6	2, 255, 000	高木字福地内配水管新設工事No.91他	吉永建設工業(株)
4. 9. 22	4, 609, 000	竹田二丁目地内配水管新設工事No.100	中日保安設備(株)
4. 11. 9	3, 465, 000	南山名字本郷地内配水管新設工事No.先23他	(有)大竹水道工事店
4. 11. 28	27, 610, 000	大屋敷二丁目地内配水管新設工事No.120	永光建設(株)
4. 12. 1	40, 700, 000	丸二丁目地内配水管新設工事No.120	(有)新栄設備
4. 12. 15	7, 612, 000	南山名字逆巻地内配水管新設工事No.他288	吉永建設工業(株)
5. 1. 24	2, 035, 000	南山名字小山西地内配水管新設工事No.他322	(有)吉田設備
5. 1. 30	1, 705, 000	南山名字山神前地内配水管新設工事No.228	(有)吉田建設
5. 1. 30	2, 574, 000	高木字福地内配水管新設工事No.220他	(有)マルイチ吉田水道